

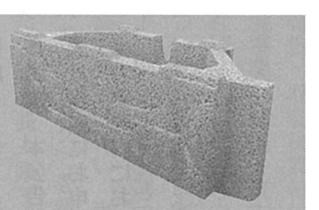
直轄工事に採用決まる

新世代PCa NDRリターダー工法

新世代PCa工業会(会長＝篠田佳男氏)は5月18日、東京・曳舟文化センターで第二回作業WG会議を開催した。今回の作業WGは、新たに開発したNDR-WALL工法Ⅱ(以下、NDRリターダー工法)の推進方法などの検討が目的。

昨年12月に行われた作業WG会議の議事録内容が承認された後、篠田会長がNDRリターダー工法の先行技術・NDR-WALL工法について説明を行った。同工法は壁体構造物のひび割れ抑制工法として開発され、2008年NETISに登録、現在まで国交省直轄工事を中心に30を超える実績を有している。NDRリターダー工法は先行技術に改良・改善を加えた工法で、優れたひび割れ抑制として関係者の注目を集めている。水和熱抑制型超遅延剤「NDRリターダー」と埋設型枠「SDPフォーム」

を使用するのが大きな特長で今年7月、国交省直轄工事に採用されることが正式に決定した。篠田会長は今後実施する実証試験とSDPフォームについて「実証試験はNDRリターダー添加コンクリートの品質と、温度応力低減効果の確認のために行う。前者は実プラントでコンクリートを製造して行う。また、後者は共同開発会社のフローリック研究所にて実施する。昨年度は実規模の大型モデルを用いて、施工性の確認等をゼネコン、橋梁メーカー、本工業会会員等の見学会を行った。今年度は温度応力の低減効果が確認される7月あるいは8月に実証試験と施工現場の見学会を行う予定で、各方面から注目されている。「SDPフォーム」は、新たに開発したD4のステンレス鉄筋(S)を使用した理想的な埋設型枠と位置付けている。耐久性が高く(D)、パーマネント(P)に使用されることを期待して命名した」と述べた。



SK107 00161 A)が島根県の建設技術登録制度「しまね・ハツ・建設ブランド」の特別支援モデル事業対象技術に選定された。

ると二年間にわたり、①総合評価方式でモデル認定技術を使用する場合、技術評価点を加点②県発注工事で優先的に使用③特記仕様書に特別支援モデル事業である旨記載④市場開拓事業補助金の対象技術とし、当該補助金審査会でプレゼンテーションを免除し書類審査のみとする(プレゼンテーションの免除は期間終了後継続される)、などの特典が与えられる。

いる。埋設型枠は型枠脱型作業を不要にしてコンクリート工事の省人化を図ると共に、美観・耐久性に優れたプレキャスト型枠と定義されている。埋設型枠は施工の合理化と、高耐久性を実現することから震災復旧・復興へ貢献する技術としても期待されている。

同工業会では実施工終了後、「NDRリターダー工法」と「SDPフォーム」のNETIS申請を行い実用化推進を進める考えで、特にSDPフォームは壁体のひび割れ抑制技術以外にも様々な構造物に適用できる。震災の復旧・復興が来年から本格化すると見られることから、同工業会ではSDPフォームを新たな領域における埋設型枠として適用を推進することも考えている。これまでゼネコン・橋梁メーカーなどへ情報を提供しており、良好な感触を得ているという。次回の作業WGは現場見学会と併せて7～8月の予定。

島根県の特別モデル事業に選定

ポラグラス(NEETIS登録・壁・ポラグラス)は、島根県建設技術登録制度「しまね・ハツ・建設ブランド」の特別支援モデル事業に選定された。

と二年間にわたり、①総合評価方式でモデル認定技術を使用する場合、技術評価点を加点②県発注工事で優先的に使用③特記仕様書に特別支援モデル事業である旨記載④市場開拓事業補助金の対象技術とし、当該補助金審査会でプレゼンテーションを免除し書類審査のみとする(プレゼンテーションの免除は期間終了後継続される)、などの特典が与えられる。

業績好調で今期3円配当に

高見澤

高見澤(本社、長野県長野市緑町一六〇五一四、社長＝高見澤秀茂氏)は5月28日、平成24年6月期の年間配当を従来予想より0.5円多い3円(前期は記念配2円含む4円50銭)にすると発表した。中国の生コン事業や国内大型工事の完成など建設関連事業が堅調に推移、今期第3四半期は売上高が前年同期比13.9%増、営業利益が同33.0%増、経常利益が同30.1%増の増収増益。

通期は売上高238億900万円(前期比16.1%増)、営業利益5億4200万円(同50.6%増)、経常利益5億1000万円(同48.7%増)、純利益2億3800万円(同17.8%増)の大幅増収増益を見込んでいる。

島根県の特別モデル事業に選定

ポラグラス

総合開発(本社、香川県高松市丸の内一〇〇、社長＝大久保健二氏)とイズコン(本社、島根県出雲市大津町一七七八一、社長＝福田省次氏)が開発したポラスコンクリートブロック積み擁壁・ポラグラス(NEETIS登録・壁・ポラグラス)は、島根県建設技術登録制度「しまね・ハツ・建設ブランド」の特別支援モデル事業に選定された。

と二年間にわたり、①総合評価方式でモデル認定技術を使用する場合、技術評価点を加点②県発注工事で優先的に使用③特記仕様書に特別支援モデル事業である旨記載④市場開拓事業補助金の対象技術とし、当該補助金審査会でプレゼンテーションを免除し書類審査のみとする(プレゼンテーションの免除は期間終了後継続される)、などの特典が与えられる。

と二年間にわたり、①総合評価方式でモデル認定技術を使用する場合、技術評価点を加点②県発注工事で優先的に使用③特記仕様書に特別支援モデル事業である旨記載④市場開拓事業補助金の対象技術とし、当該補助金審査会でプレゼンテーションを免除し書類審査のみとする(プレゼンテーションの免除は期間終了後継続される)、などの特典が与えられる。



篠田会長